



会 長 高 野 太
幹 事 吉 田 盛 治

例会日／毎週月曜日 12:30～

例会場／トキハ会館 4F

TEL 097-532-0611

FAX 097-532-8386

会長スローガン

「勇気を出して
新たな一歩を
踏み出そう」

Email : oita1985rc@mist.ocn.ne.jp

ホームページ : www.oita1985rc.jp



2020 -21年度国際ロータリーのテーマ

「ロータリーは
機会の扉を開く」

ロータリーは機会の扉を開く

R I 会 長
RI第2720地区ガバナー
大分第4グループガバナー補佐

ホルガー・クナーク
硯 川 昭 一
和 田 正 敏

■ 本日のプログラム (11月2日)

12:30 点 鐘
会 食
ロータリーソング 「奉仕の理想」
ゲスト・ビジターの紹介 会 長 高 野 太
会 長 の 時 間 会 長 高 野 太
出 席 報 告 出席担当 利 光 勇一郎
幹 事 報 告 幹 事 吉 田 盛 治
委 員 会 報 告 「関係委員会」
ニコニコタイム 姫 野 勇 人

13:00 「ライトイットアップブルー100年の樹」の取り組みについて
発達障がい者支援 岩川 義枝様 (大分南RC)

* 今週のお祝い

会員誕生日 佐方 文昭会員 (11月4日)

■ 第14回例会の記録 (10月26日)

佐方文昭会員・仲道善隆会員の卓話

・出席報告 (10月26日)

会員総数	24 名
10 月 26 日	
出席免除	0 名
出席会員数	19 名
出席率	79.17 %
ゲスト	0 名
ビジター	6 名
10 月 12 日	
修正出席率	79.17 %

(サインのみ受付)

ロータリーソング

【奉仕の理想】

奉仕の理想に集いし友よ めぐる歯車いや輝きて
御国に捧げん我等の業 永久に栄えよ
望むは世界の久遠の平和 我等のロータリー

会長の時間 (11月2日) 会 長 高 野 太

いまそこにある未来

みなさんは近ごろスーパーマーケットへ買物に行きましたか。お店に入り、買い物かごに商品を入れ、レジに並ぶ。と、ここまでは従来通りの風景ですが、最近では清算レジの無人化、機械化が顕著になってきたことに驚かされます。

私達が日々過ごしている暮らしのなかでは、機械技術の最先端を垣間見ることはそう多くはないでしょう。しかし好奇心を持ってその視野を拡げてみれば、その科学技術はとてつもないスピードで人間社会の中核を担おうとしていることに気づかされます。特筆すべきは、ビックデータとAI (人工知能) 技術との相乗効果です。世界のありとあらゆる情報を数値化し、そのデータをAIに解析させることにより、今後起こりうる未来を高確率で予測する、これがAI革命、または情報革命と言われている現象です。

過去から現在に亘る人類の生産性の推移を調べてみれば、2000年前のローマ時代から産業革命が始まるまでの約1800年間では、人類の生産性は約2倍にしか向上しておらず、そこから現在までの約200年間では、50倍～100倍の生産性の向上があったとされています。そしてAI革命、情報革命が起こるこれからの数十年間では、これが指数関数的に飛躍し、1000倍、10000倍、100000倍と成長していく時代が到来するのです。

では今現在、実際に起きている変化はどのようなものがあるのでしょうか。具体的には【識別】【予測】【実行】の分野は、実社会において満遍なく自動化されつつあり、たとえばすでに実用化されている印象的なものだけでも以下のようなものがあります。

【識別】・街中のセンサーで即時に発砲音を識別しその地点を通報 ・一筆見ただけで贋作を見破る ・医者と同じレベルで皮膚がんの識別をする ・動画から読唇し、会話内容を読み取る ・歩行姿から人物が認知症になっているかを判定する ・200メートル離れていても心臓の鼓動で人物を判別する

【予測】・自分が向かっている駅を自動で察知し、路線のトラブルを教え、訊かれる前に代替経路を提案する ・購買欲が高い瞬間にその人の欲する情報を提供する ・機械が壊れることを1か月以上前に予測する

【実行】 ・人間レベルの翻訳を瞬時に行う ・モノクロ写真に色を付ける ・乗車中360度を常時監視し、交通事故が起きた場合、瞬時に回避行動をとる

この様な最先端技術を駆使した試みは、もう既に世界のどこかで実用化されているのです。

人類が手に火をとって以来、労働の大半は肉体労働でしたが、約半世紀前より機械技術の進歩によって、それも自動化されていきました。そして現在、人々の暮らしは快適にはなりましたが、その機械技術は人間の想像力では追い付けないほど進化し、ついには仕事さえも奪われてしまうのではと悲観的な類推が全世界で囁かれ始めたのです。

たしかに近未来のAI技術の台頭は、日本人にとっても、人類にとっても、相当に覚悟のいる時代になっていくでしょう。しかし、手なりの未来が受け入れ難いとき、それをそのまま待っているのはダメで、どんなことを仕掛けていけば未来を変えられるのか、それを考え、行動することを楽しんでいきましょう。

私達は、残すに値する未来を創るため、どんな社会を創るのか、考え仕掛け、そのバトンを次世代に渡さなければならないのです。

未来とは、目指し創るものなのです。

〈卓話の時間〉

新会員の卓話

(10月26日)

佐方 文昭 会員

佐方文昭と申します。佐方と言う苗字は、大分県ではうちだけです。

祖父が熊本玉名から大分、満州へそして帰ってきた時に病気になり、子供だった私の父をお寺へ預けました。父は、修行し僧侶となり宇佐、高崎山のお寺、大宰府、高知のお寺と転々とし、ようやく昭和40年頃母の故郷である大分、野津原の慈雲寺に落ち着き現在に至ります。私は、そこのお寺の子供として育ちました。普通の家とは違いお寺のため変わった事が起こり、またいろんな人が訪れました。私は、長男初孫の坊ちゃんでしたので、その経験が人の気持ちを大切にするという勉強となりました。根本的にはお寺の部分があるのですが、もう一つWORKSという建設業新聞を発行しています。小学6年の頃新聞の面白さに惹かれ自分で新聞社を立ち上げたいと思いから始めました。何軒もビルをまわり、配達もし、段々と発行部数も増えていき良かったのですが、部数も社員も増えると次は、部数が落ちたらどうしようかと不安になり、心がきしむ感じになり人間関係もギクシャクし、どうしたら円滑にいくのか悪戦苦闘しながら過ごしています。そして半分は、お寺の仕事と切り替えながらの毎日を送っています。シャーペンとボールペンでシャーボと言いますが、私の場合「社長と坊主」でシャーボです。まだまだ修行中、色々な困難もありますがどうぞ宜しくお願いいたします。

仲道 善隆 会員

こんにちは。高山さんからご紹介いただき、ロータリークラブとはどういう団体なのか、なぜ出席率が高いのか非常に不思議に思い入会しました。最近、災害や病気など10年、100年に1度しかないようなものコロナもあり、働き方改革や現状の経済だけではないよと自然が教えてくれているのかなと感じています。

また現在62歳となり、事業継承についてどうあるべきかを日々考えております。

私の父が23歳の時、木工所を作り建築ブームにのり、資金ができる土地を買いどんどんと大きく新しくしていきました。最近では、大きな仕事を手掛けるまでになりました。別府のインターコンチネンタルホテルの内装、建具、杉乃井ホテル、ホテル晴海と携わっています。2代目の私も28歳の時にアルミサッシ・ガラスの別会社を経営することとなりました。経営する中で経理の勉強もしてきました。また太陽光発電・売電エネオスさんと提携し大分県の代理店もしています。自社でのリフォームも行っています。そして不動産にも興味がありましたので不動産のハウスDOを現在2店舗経営しています。自分が元気なうちに息子へバトンタッチするか、生涯現役とするのか、世の中の発展にどのように貢献し感謝しながらどうあるべきか考えております。皆様のアイデアお知恵をかしていただき、色々と教えていただければと思います。宜しくお願いいたします。

幹事報告

- ・大分市内9RC新春合同例会中止のご連絡
2021年1月6日(水) 中止

例会の予定

- 11月9日(月) 国際・社会奉仕・公共イメージセミナー報告
- 11月16日(月) インターアクト・RCC全員協議会
- 11月30日(月) コンパルホール昼例会 305会議室

ニコボックス

★藤田敬治会員(1口)

今月、長女の結婚が決まり、3人目の孫ができました。

〈愛のポリオ募金〉

10月集計分 5,540円でした。
ご協力ありがとうございました。